

# 長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい  
通信  
2020夏号



故郷 長久手市のため 真っ直ぐに！！ Vol.16



ジョグパトでおなじみの  
山田けんたろうです。



この度、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。また、現場の最前線で国民の医療にご尽力を頂きました医療関係者、介護関係者の方をはじめとする医療福祉のご関係者の皆様に心よりの感謝を申し上げます。そして、日々不安の中、日常をお過ごしされている市民の皆さまにおかれましてもご自身やご家族、そして、地域を感染拡大から守るため、それぞれの日常生活において、「新しい生活様式」をご実践していただき感染の拡大予防にお努め頂きながら、一日も早い事態の収束を心よりお祈り申し上げます。

長久手市議会では、5月の臨時会、次いで6月定例会において、市民や市内事業者の皆様への新型コロナウイルス感染症対策の緊急支援事業を含む多くの事業を盛り込んだ一般会計補正予算を審査し可決いたしました。詳しくは長久手市ホームページや市広報、議会広報にてお伝えさせていただきます。

## ■ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する支援等はこちら

長久手市 新型コロナウイルス感染症対策ページ

<https://www.city.nagakute.lg.jp/seisaku/covid19-top.html>



「新しい生活様式」の実践例（厚生労働省ホームページ）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_newlifestyle.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)



## ■ 山田けんたろう 長久手市新型コロナウイルス対策本部宛の要望



市内の飲食店を始め市内の事業者の皆様、市民の皆様のお声を受け、いち早く市に要望書を提出させて頂き、その後の市独自の施策、事業に活かして頂きました。4月初旬当時のものですが、その一部抜粋です。

### ◆ 市内の飲食店（等）支援

**要旨抜粋** 新型コロナウイルスの感染拡大が続き7都府県で緊急事態宣言の発令、愛知県も独自の緊急事態宣言を発した中、市内の個人事業主をはじめとする飲食店（等）の事業者は、テイクアウトのお弁当や出前の考案など試行錯誤・創意工夫で経営の存続をされている。他市町では市町の商工振興支援、財政支援から「新型コロナウイルス感染拡大対策措置の経費の補助」「日常の生活に不可欠な（食）を支える飲食店の営業支援金または補助金」「飲食店の事業継続支援の為、プレミアム付き食事券の発行」

また、広報の面では「市内の飲食店の行うテイクアウトや出前等宅配サービス、その他のお店独自のサービス、新メニュー等お店独自のサービスをPRし支援の輪を求める施策」など長久手市独自の施策や事業を考案し行動を起こして頂くよう要望しました。

### ◆ 愛知県が要請する休業要請及び協力金支給50万円の市内対象事業者（店舗）への緊急の支援

**要旨抜粋** 愛知県は、日常生活に必要な業種を除く店舗や施設に休業を要請する方針を固めた。要請に応じた事業者に独自に「協力金」を支払う方向で検討しており、金額は一律50万円で県と県内の各市町村で折半とするとする案が出ている。長久手市もこれと連携し対象事業者への緊急の支援を要望しました。

### ◆ 商工会及び加入者への支援

**要旨抜粋** 市内の飲食店事業者、商工事業者への支援、それを支える商工会職員への支援を要望しました。

### ◆ 市民や市職員を守る対策

**要旨抜粋** 庁舎内、市内公共施設へのビニールシート・クリアガラス設置  
職員のマスク着用の徹底を要望しました。


### ◆ 新型コロナウイルス感染症に伴う各種助成金・給付金

#### その他支援の解りやすい一覧表の作成

**要旨抜粋** 国、県、市と助成金、補助金、給付金、その他サービスが発表されているが市民には解り辛い、そのため解りやすい一覧表やフローチャート図の作成例を示し要望しました。

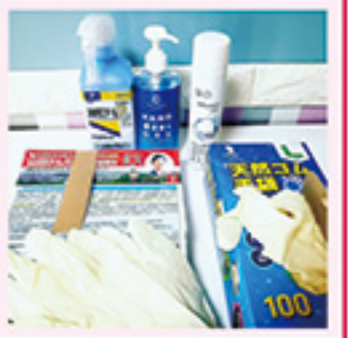


■ 新型コロナウイルス感染症と長久手市の今後について

 国の提言では、感染の状況は地域において異なっているため、感染の状況が厳しい地域では、新規感染者数が一定水準まで低減するまでは、医療崩壊を防ぎ、市民の生命を守るため、引き続き「徹底した行動変容の要請」が必要となる。一方で、新規感染者数が限定的となり、対策の強度を一定程度緩められるようになった地域であっても、再度感染が拡大する可能性があり、長丁場に備え、感染拡大を予防する「新しい生活様式」に移行していく必要があるとして具体的な実践例が示された。学校や経済活動の再開もされる中であるが、今後、市民の新たな日常を確立するため、市は「新しい生活様式」にどのように取り組んでいくか。



自身で行う本活動報告書の配布に関しては、消毒の上、マスク・手袋の着用等、細心の注意を払って行っております。




《市の主な答弁 福祉部》

「新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえた会議及び行事等の再開について」を定め、市民と行政が一丸となって、感染症対策に高い意識を持って実践していく。

《その他 質問内容》


- 行政検査、下水検査の実施について
- 今後の広報、自治会回覧のあり方について
- QRコードの活用について
- 文化芸術の再開について
- 国の文化施設再開支援の活用
- 国、県、市の連絡調整と課題について
- 市長の掲げてきた市政運営と新型コロナウイルス感染症について

 今後、全国的に風水害等災害の多い季節を迎える。また、想定される南海トラフ地震に対しても油断はできない。市内の避難所における3密解消の措置、避難者の健康状態の確認、医療物資を始めとした備蓄、発熱や咳等の症状が出た場合の専用スペース確保等避難所の運営や分散避難等、避難のあり方についてどのように取り組んでいくか。

《けんたろう 主な再質問》

過日、国の第二次補正予算においても、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充が行われた。「複合災害」と言われるように、災害と並行し新型コロナウイルス感染症防止対策が求められる。避難所の資機材や備品購入に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を充てないか。

《市の主な答弁 総務部長》 そのようにする。

 新型コロナウイルス感染症等に関連した差別、偏見、いじめ等をなくすためどのように取り組んでいくか。

《市の主な答弁 福祉部、教育部》

人権擁護委員による人権相談においても相談を受ける体制をとっている。小中学校では、学校再開後に新型コロナウイルス感染症について児童生徒が正しく理解し、偏見や差別が生まれないような指導を行う。

■ 「三ヶ峯第3公園」に時計がつけました。

地元の方のご要望を受け、平成30年9月議会にて山田けんたろう一般質問の中のひとつ「公園の時計設置について」として質問と要望をさせて頂きました。当該の公園は現在200名を超える児童の皆さんが、毎朝の通学の集合場所として利用しており、今後、児童の人数は更に増えることが予測されています。しかし、当該の公園には、その児童に通学や遊びの時間を知らせる時計はありませんでした。

公園には都市公園法のもと設置される「街区公園」、児童福祉法のもと児童厚生施設として設置される「児童遊園」があります。また、公園の利用人数や避難場所であるか否か等、公園の時計の設置にはそれらが大きく関係します。

そのため、時間が経過致しましたが、市担当課の職員の皆様のご尽力と、NTT様の電話柱の提供を頂くなどのご協力を頂いた結果、公園に時計を設置することが出来ました。ご要望を頂きました市民の皆様、お応え頂きました行政職員の皆様、NTTのご関係の皆様、誠にありがとうございました。



山田けんたろう プロフィール

長久手生まれ 長久手育ちの46歳  
長久手市 喜婦嶽出身  
長久手市議会議員 2期  
長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校 卒  
名古屋市内の高校へ進学、大学では建築学を専攻

- 総務くらし建設委員会 副委員長
- 議会改革特別委員会 副委員長
- 議会だより特別委員会 副委員長
- 尾三消防組合議会議員
- 尾三消防組合議会 議会運営委員会 委員
- 長久手市都市計画審議会委員
- 自民党愛知県支部連合会 青年局 次長
- 自民党長久手支部 事務局長 / 青年局長
- 長久手市商工会 青年部
- 長久手市郷土史研究会
- 長久手ランニングクラブ
- (一社) 愛知中央青年会議所 第33代 理事長
- 第41回 JIC青年の船「とうかい号」チームリーダー
- 第49回 名古屋まつり 第30代 織田信長役

◇ 家族 妻と子2人(1男1女の父)  
◇ 趣味 ジョグパト トレーニング 映画鑑賞

活動実績

- ジョギングパトロールの導入
- 乗り合いタクシー実証実験の導入
- 公園西駅周辺地区 設計変更  
(生活利便施設が誘致可能に)
- 就労支援コーディネーターの配置
- あったかあどの普及、サービス拡充
- 長久手市消費生活センター設置
- 男性専用相談窓口の設置
- N-バスのダイヤ、ルートの提案導入
- 自転車条例に保険加入を提案導入
- 公用車にドライブレコーダー装備
- AI翻訳機・タブレット翻訳機の導入
- 市内各所の交通安全対策は即行動

など

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行  
(長久手市喜婦嶽)

市民の皆様のお声をお待ちしています。  
お気軽にお声がけ下さい。

Web  
<https://yamada-kentaro.com>

E-Mail  
nagakute@yamada-kentaro.com

TEL 0561-63-6688 (携帯電話へ転送有)

FAX 0561-62-0370



Facebook  
LINE  
Instagram

毎日更新中



山田けんたろう  
ホームページ